



特集:1

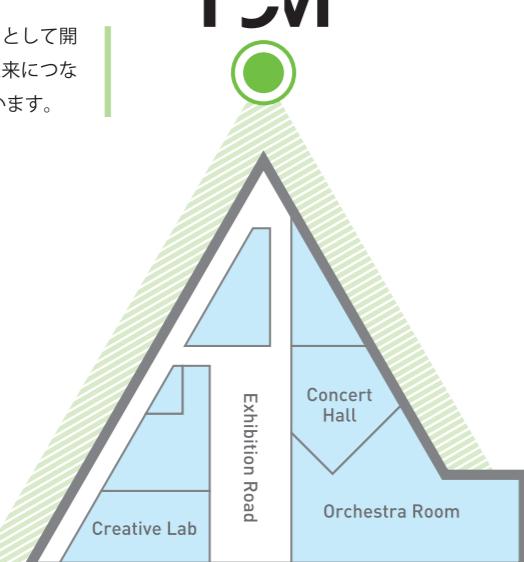
新キャンパス

TCM、地域、世界。 新しい可能性をつなぐキャンパスへ――

東京音楽大学
創立111周年プロジェクトとして開校するキャンパスでは、未来につながる豊かな環境が整っています。



Local
地域
オーケストラ広場、音楽の道など地域に開かれたキャンパスで、人々と音楽をつなぎます。



Global
世界

デジタルメディアを活用した最新設備で、世界の音楽情報を入手したり、自らも世界に向けて配信していくことができます。

桜の名所・目黒川からほど近くの、緑豊かな好立地に新キャンパスがいよいよ開校します。最新のデジタル技術を活用した録音・録画スタジオや、用途に合わせた大中小のレッスン室、クリエイティブラボやレストラン風のカフェも併設する

豊かな音楽の創造に向けて

など、新キャンパスでの学びが学生の感性を刺激し、豊かな音楽の創造につながることを目指します。

TCMは、日本でもっとも伝統のある音楽大学で、2018年5月に創立111周年を迎えました。そして、2019年4月に開校する中目黒・代官山キャンパスは、その節目として立ち上がったメインプロジェクトです。中目黒・代官山地域の皆さんからは、本学が新キャンパスの進出を表明した時から、地域の発展に寄与する高く期待されています。学生たちは、開かれたキャンパスで地域の方々とつながることで、自ら発信する音楽を生き生きと実感できるようになります。キャンパスの内外に音楽があふれ、新鮮な息吹を感じられるような音楽の発信がこの地からでき、開かれたキャンパスで地域の方々とつながることで、自ら発信する音楽を生き生きと実感できるようになります。キャンパスの内外に音楽があふれ、新鮮な息吹を感じられるようになるでしょう。この新キャンパスには最上の音質を備えた録音・録画スタジオやホールができますが、学生たちはこれらの設備を充分に活用して、豊かな経験を積んでほしいと思います。



最高の響きをもつコンサートホール

TCMは、日本でもっとも伝統のある音楽大学で、2018年5月に創立111周年を迎えました。そして、2019年4月に開校する中目黒・代官山キャンパスは、その節目として立ち上がったメインプロジェクトです。中目黒・代官山地域の皆さんからは、本学が新キャンパスの進出を表明した時から、地域の発展に寄与する高く期待されています。学生たちは、開かれたキャンパスで地域の方々とつながることで、自ら発信する音楽を生き生きと実感できるようになります。キャンパスの内外に音楽があふれ、新鮮な息吹を感じられるようになるでしょう。この新キャン

音楽は、演奏する人と聴く人と同じ空間のなかでつなげます。アンサンブルも、一人ひとり異なる個性が合わさり、ともに音を発することでひとつ音楽をつくり上げます。音楽のもつ根源やエネルギーはすべてコネクトするもののものです。中目黒・代官山キャンパスでは音楽を通じてTCMと地域、そして世界つなぐ新しい可能性が生まれます。



学長 野島 淎

新キャンパス開校に向けて

教授陣のメッセージ

新しい地に期待すること、これからはじまる学び、
学生たちに求めるなど、新キャンパス開校に向けて、
教授陣からメッセージをいただきました。

地域と一緒に盛り上げていきたい。

新キャンバスができる2019年は、
新専攻・吹奏楽アカデミーの開設、さらには日本に吹奏楽が伝わってきて
150年という記念すべき年であることに深いご縁を感じています。キャンバス
内には桜の名所としても有名な黒川
チングといった身近な吹奏楽で、地域の皆さんと一緒に盛り上げていけたらと
思っています。吹奏楽アカデミーは、吹奏楽をとことん勉強して明るく楽しく
本物を学べる専攻を目指します。

充実の練習環境を
最大限利用してほしい。

ピアノ演奏家コースができるから、ちょうど45年。新キャンバスの開校と時を同じくしたことに、何とも言えない感慨を感じています。秋には新キャンバスでばららしい環境を学生たちに提供し、教職員も一人ひとりを精一杯サポートします。ここで学ぶ皆さんには、この環境を最大限利用してほしいと思いません。



作曲(芸術音楽コース)

糸場 富美子 教授

中目黒・代官山エリアの
地域文化をより豊かにしていく。

中目黒・代官山エリアは、さまざま
な国の人々が集まる街です。多様性に富
んだこの地域で世界中の音楽が生活の
一部となれば、より豊かな環境になると
思います。その翼を担うのがTCMで
あり、それをプロデュースしていくけるの
が他専攻との関わりが多い作曲専攻な
のだと考えています。20世紀後半からの
いわゆる現代音楽と呼ばれるジャンルの
流れにとどまらず、邦楽や民族音楽は
もとより、垣根を越えた幅広い音楽の創
造を、新しい感覚のエリアに建つ新キャン
パスで展開していくたいと思います。



作曲(映画・放送音楽コース)

小六 福次郎 教授

自ら考えて、能動的に
新キャンパスを使いこなしてほしい。

最新の音響設備が整ったスタジオと
ホール、オーケストラの練習ができる
大教室……。生の演奏を通じてパーソ
ナルに結ばれるだけでなく、新しいキヤ
ンパスでは、音質のよいハイレゾによる
インターネット配信で、グローバルな結
びつきを創造できるのが大きな特長で
あります。学生たちは、単に与え
られたカリキュラムをこなすのではなく、
新しい設備や環境のなかで何がで
きるのか、どんな可能性があるのか
を、自ら考え、行動し、発信していく
ほしいと思います。

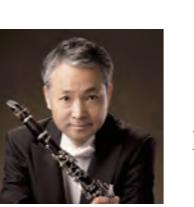


ヴァイオリン

大谷 康子 教授

音楽のあふれる街での体験が
学生を大きく育てる。

音楽が街中にあふれ、人々の心を癒
し、暮らしを豊かに彩っている。そうい
う環境が当たり前になれば、きっと社
会はよりよい方向に変わっていくはず、
と考えています。音楽を通して、地
域、世界つながるそんな新キャンバ
スの存在が、私自身の夢を叶える場所
になるのではないかと胸を膨らませて
います。学生たちは、聴衆の前で数多く
演奏することによって表現する喜
びを体験してほしい。新キャンパスは、
人々に感動を届ける音楽家に育つてい
くよい場所になると思います。



サクソフォーン

小串 俊寿 教授

2キャンパスの特性を生かす工夫を。
これからの音大の理想形を目指して
自らを変革していく時としてほしい。

美的感覚が養えたり、心の豊かさが
醸成できたり、芸術を志す人間にとって
環境はとても大切です。自然が豊富
で、都会のハイセンスさも加わって、新
キャンパスを取り巻く環境が、音楽を学
ぶ上で、大切なインスピレーションを与
えてくれるのではないかでしょうか。最適
なサイズのホールで奏でられるソロや室
内楽、そして、八重奏、オーケストラも
楽しみです。定期的に地域の方々に来て
いただける発表会もできたらいいです
ね。2キャンパスの特性を生かせるよう
な工夫をした新しい授業の形も考えて
いただらうと思います。



クラリネット

四戸 世紀 教授

オペラの学びに配慮した、
こだわりの練習環境に期待。

声楽を教えていた私は、オペラ
を学ぶための環境をいかに整えられる
かが最大の関心事でした。一つひとつ
のレッスン室をチェックして、音の響きを調
整してもらったり、鏡のある部屋を造つ
てもらったり……。こだわりの練習環境
で学んだ成果を、すばらしい音響設備
の新ホールで地域の皆さんにも見ていた
だきたいと考へています。池袋キャンバ
スと中目黒・代官山キャンパスの両方の
よきところを最大限に生かして、さら
なる相乗効果を發揮できたら素敵だと
思います。



ミュージック・リベラルアーツ
教養教育推進センター

岡田 敦子 教授

自分で考え、発信することで
将来の可能性を広げる。



声楽

水野 貴子 教授

世界が大きく変動しつつある今、中目
黒・代官山地区はその先端をいく場所で
あります。刻々と変化する街並み、行き交う多
様な人々、そのなかで学生は自分自身
の、そして音楽そのものの将来をより具
体的にイメージしていくことでしょう。
ミュージック・リベラルアーツ専攻は、国
際的な音楽家を目指す学生だけな
く、音楽を生かして音楽以外の分野で
も活躍したいと願う学生もいる、多様
な個性の集まりです。多様な刺激があ
れる環境で、それぞれの将来をしなや
かにつかみとつていくはずです。



ピアノ

村上 隆 教授

充実の練習環境を
最大限利用してほしい。



ピアノ

村上 隆 教授

ちょうど45年。新キャンバスの開校と時を同じくしたことに、何とも言えない感慨を感じています。秋には新キャンバスでばららしい環境を学生たちに提供し、教職員も一人ひとりを精一杯サポートします。ここで学ぶ皆さんには、この環境を最大限利用してほしいと思います。



音楽教育

加藤 富美子 教授

中目黒・代官山エリアの
地域文化をより豊かにしていく。

中目黒・代官山エリアは、さまざま
な国の人々が集まる街です。多様性に富
んだこの地域で世界中の音楽が生活の
一部となれば、より豊かな環境になると
思います。その翼を担うのがTCMで
あり、それをプロデュースしていくけるの
が他専攻との関わりが多い作曲専攻な
のだと考えています。20世紀後半からの
いわゆる現代音楽と呼ばれるジャンルの
流れにとどまらず、邦楽や民族音楽は
もとより、垣根を越えた幅広い音楽の創
造を、新しい感覚のエリアに建つ新キャン
パスで展開していくたいと思います。



ミュージック・リベラルアーツ
教養教育推進センター

渡辺 国彦 教授

自分で考え、発信することで
将来の可能性を広げる。



英語教育

渡辺 国彦 教授

現在もっとも活力に満ちた街のひとつ
である中目黒・代官山地区。このすば
らしい環境のもとで、ミュージック・リベ
ラルアーツ専攻では、自分の力で考へ、
発信することができる学生を世界に送
り出すことを願っています。徹底した少
人数による英語教育、英語での講義や
討論をおこしてさまざまな領域を学ぶ
リベラルアーツ科目。学生と教員との英
語での双方向授業をとおして、学生が
将来直面する問題を自分の力で解決す
る能力を養います。もちろん、音楽にも
全力で取り組みます。



英語教育

渡辺 国彦 教授

中目黒・代官山エリアの
地域文化をより豊かにしていく。

中目黒・代官山エリアは、さまざま
な国の人々が集まる街です。多様性に富
んだこの地域で世界中の音楽が生活の
一部となれば、より豊かな環境になると
思います。その翼を担うのがTCMで
あり、それをプロデュースしていくけるの
が他専攻との関わりが多い作曲専攻な
のだと考えています。20世紀後半からの
いわゆる現代音楽と呼ばれるジャンルの
流れにとどまらず、邦楽や民族音楽は
もとより、垣根を越えた幅広い音楽の創
造を、新しい感覚のエリアに建つ新キャン
パスで展開していくたいと思います。



英語教育

渡辺 国彦 教授

中目黒・代官山エリアの
地域文化をより豊かにしていく。

中目黒・代官山エリアは、さまざま
な国の人々が集まる街です。多様性に富
んだこの地域で世界中の音楽が生活の
一部となれば、より豊かな環境になると
思います。その翼を担うのがTCMで
あり、それをプロデュースしていくけるの
が他専攻との関わりが多い作曲専攻な
のだと考えています。20世紀後半からの
いわゆる現代音楽と呼ばれるジャンルの
流れにとどまらず、邦楽や民族音楽は
もとより、垣根を越えた幅広い音楽の創
造を、新しい感覚のエリアに建つ新キャン
パスで展開していくたいと思います。



英語教育

渡辺 国彦 教授

中目黒・代官山エリアの
地域文化をより豊かにしていく。

中目黒・代官山エリアは、さまざま
な国の人々が集まる街です。多様性に富
んだこの地域で世界中の音楽が生活の
一部となれば、より豊かな環境になると
思います。その翼を担うのがTCMで
あり、それをプロデュースしていくけるの
が他専攻との関わりが多い作曲専攻な
のだと考えています。20世紀後半からの
いわゆる現代音楽と呼ばれるジャンルの
流れにとどまらず、邦楽や民族音楽は
もとより、垣根を越えた幅広い音楽の創
造を、新しい感覚のエリアに建つ新キャン
パスで展開していくたいと思います。



英語教育

渡辺 国彦 教授

中目黒・代官山エリアの
地域文化をより豊かにしていく。

中目黒・代官山エリアは、さまざま
な国の人々が集まる街です。多様性に富
んだこの地域で世界中の音楽が生活の
一部となれば、より豊かな環境になると
思います。その翼を担うのがTCMで
あり、それをプロデュースしていくけるの
が他専攻との関わりが多い作曲専攻な
のだと考えています。20世紀後半からの
いわゆる現代音楽と呼ばれるジャンルの
流れにとどまらず、邦楽や民族音楽は
もとより、垣根を越えた幅広い音楽の創
造を、新しい感覚のエリアに建つ新キャン
パスで展開していくたいと思います。



英語教育

渡辺 国彦 教授

中目黒・代官山エリアの
地域文化をより豊かにしていく。

中目黒・代官山エリアは、さまざま
な国の人々が集まる街です。多様性に富
んだこの地域で世界中の音楽が生活の
一部となれば、より豊かな環境になると
思います。その翼を担うのがTCMで
あり、それをプロデュースしていくけるの
が他専攻との関わりが多い作曲専攻な
のだと考えています。20世紀後半からの
いわゆる現代音楽と呼ばれるジャンルの
流れにとどまらず、邦楽や民族音楽は
もとより、垣根を越えた幅広い音楽の創
造を、新しい感覚のエリアに建つ新キャン
パスで展開していくたいと思います。



英語教育

渡辺 国彦 教授

中目黒・代官山エリアの
地域文化をより豊かにしていく。

中目黒・代官山エリアは、さまざま
な国の人々が集まる街です。多様性に富
んだこの地域で世界中の音楽が生活の
一部となれば、より豊かな環境になると
思います。その翼を担うのがTCMで
あり、それをプロデュースしていくけるの
が他専攻との関わりが多い作曲専攻な
のだと考えています。20世紀後半からの
いわゆる現代音楽と呼ばれるジャンルの
流れにとどまらず、邦楽や民族音楽は
もとより、垣根を越えた幅広い音楽の創
造を、新しい感覚のエリアに建つ新キャン
パスで展開していくたいと思います。



英語教育

渡辺 国彦 教授

中目黒・代官山エリアの
地域文化をより豊かにしていく。

中目黒・代官山エリアは、さまざま
な国の人々が集まる街です。多様性に富
んだこの地域で世界中の音楽が生活の
一部となれば、より豊かな環境になると
思います。その翼を担うのがTCMで
あり、それをプロデュースしていくけるの
が他専攻との関わりが多い作曲専攻な
のだと考えています。20世紀後半からの
いわゆる現代音楽と呼ばれるジャンルの
流れにとどまらず、邦楽や民族音楽は
もとより、垣根を越えた幅広い音楽の創
造を、新しい感覚のエリアに建つ新キャン